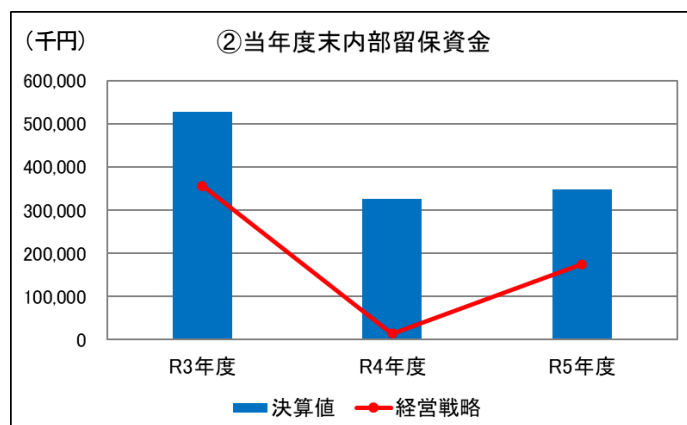
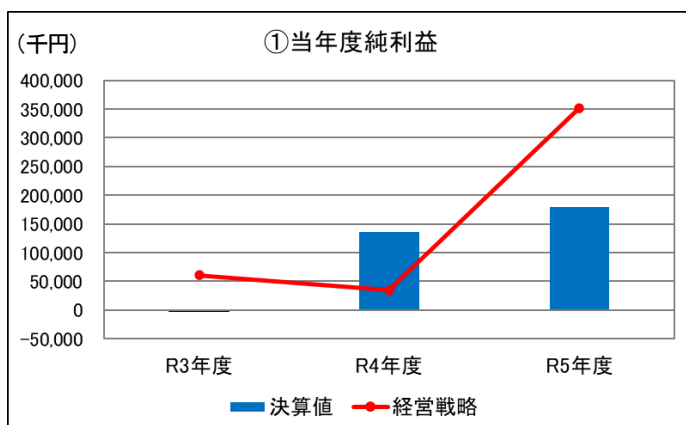


水道事業・工業用水道事業・下水道事業経営戦略の事後検証について

(1) 水道事業会計

(単位: 千円)

		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R7 年度 (中間年度)	R12 年度 (最終年度)	備考
①当年度 純利益	経営戦略	60,828	34,788	351,511	269,888	119,070	R20 に赤字発生(△1,781)
	決算値	△1,340	135,634	178,912	—	—	※R5 年度は決算見込
	差(決-経)	△62,168	+100,846	△172,599	—	—	
②当年度末 内部留保 資金	経営戦略	355,777	13,814	175,010	400,127	165,936	R13 に資金不足発生(△14,114)
	決算値	527,420	325,460	348,092	—	—	※R5 年度は決算見込
	差(決-経)	+171,643	+311,646	+173,082	—	—	



〔令和5年度〕経営戦略と決算見込値の差の主な要因

- ①当年度純利益
水道料金改定時期の変更
- ②当年度末内部留保資金
令和4年度までの内部留保資金のプラス分

(2) 工業用水道事業会計

(単位: 千円)

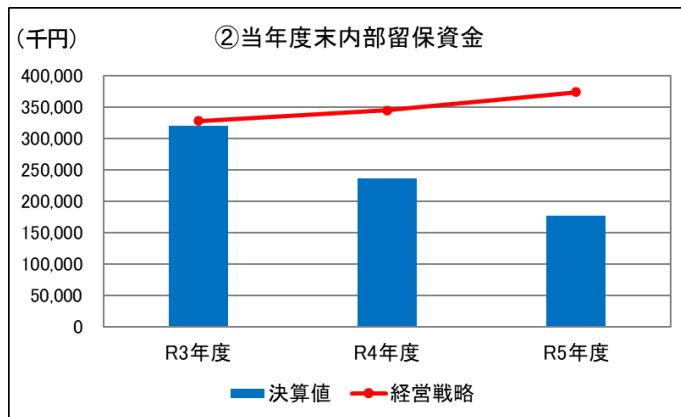
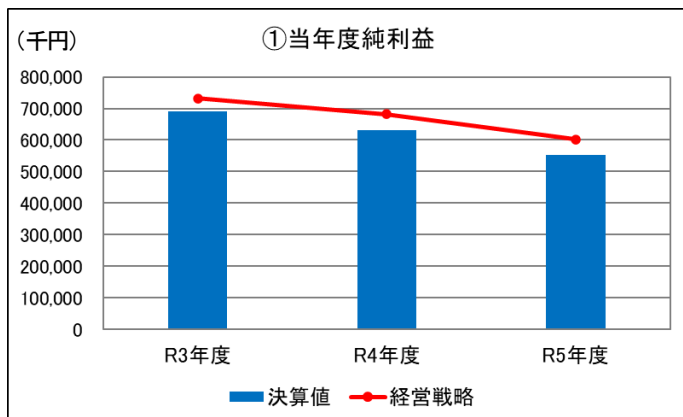
		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R7 年度 (中間年度)	R12 年度 (最終年度)	備考
①当年度 純利益	経営戦略	0	0	0	0	0	
	決算値	0	0	0	—	—	R5 年度は決算見込
	差(決-経)	0	0	0	—	—	
②当年度末 内部留保 資金	経営戦略	—	—	—	—	—	
	決算値	—	—	—	—	—	R5 年度は決算見込
	差(決-経)	—	—	—	—	—	

受水企業2社の負担により運営する事業のため、当年度純利益は0円。当年度末内部留保資金も無し。

(3) 下水道事業会計

(単位:千円)

		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R7 年度 (中間年度)	R12 年度 (最終年度)	備考
①当年度 純利益	経営戦略	731,974	681,937	601,896	461,093	132,156	
	決算値	690,167	631,860	551,934	—	—	※R5 年度は決算見込
	差(決-経)	△41,807	△50,077	△49,962	—	—	
②当年度末 内部留保 資金	経営戦略	327,557	344,728	373,571	427,416	1,178,935	
	決算値	319,136	235,431	176,620	—	—	※R5 年度は決算見込
	差(決-経)	△8,421	△109,297	△196,951	—	—	



[令和5年度] 経営戦略と決算見込値の差の主な要因

①当年度純利益

一般会計負担金(営業収益)の減少等

②当年度末内部留保資金

当年度純利益の減少等